

2020年2月4日

最大6チャンネル×16日分ぜんぶ自動録画(※1)

ブルーレイディスクレコーダー新製品

全自動ディーガ(※2)1機種を発売

「おうちクラウド」機能が進化、スマートフォンでもっと便利に楽しめる



ブルーレイディスクレコーダー「DMR-2X200」
(2020年2月 パナソニック)

品名	ブルーレイディスクレコーダー
品番	DMR-2X200
チャンネル録画	最大6チャンネル×16日間 ぜんぶ自動録画(※1)
HDD容量	2 TB
メーカー希望小売価格	オープン価格
発売日	3月13日
月産台数	8,500台

パナソニック株式会社は、ブルーレイディスクレコーダー 全自動ディーガ(※2)「DMR-2X200」を3月13日より発売します。

全自動ディーガ(※2)は、自動録画した番組をいつでも楽しむことができ、スマートフォンアプリ「どこでもディーガ」(無料)(※3)を使えば録画済みの番組やリアルタイムの放送番組を、外出先からでも視聴できて便利と好評をいただいています。本機ではスマートフォンアプリ「どこでもディーガ」(無料)(※3)の進化により、ディーガにためた録画番組や写真・動画・音楽をスマートフォンで楽しめる(※3)(※4)(※5)(※6)(※7)(※

8)のはもちろん、写真にメッセージを付けてテレビの大画面で楽しめるようになり、家族との大切な思い出を手軽に共有いただけます。また、「どこでもディーガ」(無料)(※3)を使って音声による番組予約・検索・再生などの操作もできるようになりました。

当社は本機により、スマートフォンで外出先でも家の中でもお気に入りのコンテンツをより快適に楽しめる新しいAVライフを提案します(※6)(※8)。

<主な特長>

1. 最大6チャンネル×16日分自動録画(※1)で録り逃しなく、あとから選んで見られる

・ドラマを約90日間おとりおき(※9)。さらにアニメもおとりおきできて(※10)、もっと録り逃しなし

2. 録画番組も写真も、音楽も、ディーガにためてスマートフォンで楽しめる「おうちクラウド機能」(※3)(※4)(※5)(※6)(※7)(※8)

- ・スマートフォンで撮影した写真・動画にメッセージを付けて送れる
- ・離れて暮らす家族の「おうちクラウドディーガ」に、大切な写真・動画を送れる
- ・アプリの音声操作による番組の予約・検索・再生(スマホ再生・テレビ画面での再生)に対応

3. 見たい番組がすぐに見つかる「新着番組」で便利に

- ・自動録画した番組を自動振り分け、関連番組を見つけやすい
- ・新たに番組ニュース記事に対応、旬の番組やスポーツイベントを見逃さずにチェック

※1:6チャンネルのうち、BS/110度CSは最大5チャンネルまで選択可能。録画日数は15倍録モードの場合。自動メンテナンス中はチャンネル録画や再生、ダビングなどの一部の機能が使えません(毎日5分程度)。チャンネル録画用のハードディスク容量がいっぱいになると、古い番組から自動で上書き消去します。

※2:「全自動ディーガ」とは、「チャンネル録画」機能を使って予約なしで複数のチャンネルを同時に自動録画する当社製レコーダーを指します。有料のBS・CS放送でチャンネル録画する場合は、有料放送事業者との視聴契約が必要です。また、データ放送は録画できません。通常録画とチャンネル録画で同じ有料放送の番組を同時に録画する場合、視聴・録画用とチャンネル録画用のB-CASカード2枚ともに契約が必要になります。

※3:スマートフォンアプリ「どこでもディーガ(無料)」のダウンロードが必要です。iOS10.3以降、Android™5.1以降に対応。サービスのご利用には、CLUB Panasonicへの会員登録(無料)と、インターネットサービス「ディモラ」への機器登録(無料)が必要です。一部サービスの利用には、「ディモラ」のプレミアム会員登録(有料)が必要です。

※4:保存・再生できる写真はJPEG、動画はMP4となります。

※5:スマートフォンアプリ「どこでもディーガ(無料)」で再生できる音楽データは、ディーガで変換したAAC/FLAC/WAV形式のみになります。FLAC/WAVを再生するにはディモラのプレミアム会員登録(有料)が必要です。

※6:ネットワーク環境によっては、撮影動画を安定して再生できない場合があります。撮影動画はスマートフォンに持ち出して再生することをおすすめします。

※7:ディーガにためたコンテンツは定期的にブルーレイディスクやUSBハードディスクへバックアップすることをおすすめします。

※8:●放送中番組/録画済み番組の宅外リモート視聴

スマートフォンやタブレットと本機を宅内ネットワークに接続してアプリにて機器登録(ペアリング)が必要です。90日間、宅内ネットワークに接続して使用しなかった場合はペアリング期限の更新が必要です。放送制限により視聴できないチャンネルがあります。

●CD楽曲、写真・動画の宅外リモート視聴

スマートフォンやタブレットと本機を宅内ネットワークに接続してアプリにて機器登録(ペアリング)が必要です。ペアリング期限の更新は不要です。

●本機に登録できる端末は最大6台ですが、外出先から同時に視聴できるのは1台のみです。本機の使用状況によっては視聴できない場合があります。本機を日本国内に設置のうえ、私的使用の範囲でお使いください。ご利用のネットワーク環境により、ファイアウォールや無線LANブロードバンドルーターの設定が必要になる場合があります。IPv4(PPPoE等)の接続環境でご使用ください。「v6プラス」、「transix」等のIPv4 over IPv6環境では正常動作しない場合があります。共用設備などでセキュリティレベルが高く設定されている環境ではご利用になれない場合があります。LTEや3Gの携帯電話回線での宅外視聴では多くのパケットが必要となります。パケット料金にご注意ください。海外で視聴する場合は、上記の他、お使いの端末が各国の規制基準を満たしておらず使用が認められない場合がありますので、端末の仕様と各国の法規をご確認ください。ネットワーク環境によっては視聴できない地域があります。詳しくはサポートページ(https://panasonic.jp/support/av/d_diga/)を参照ください。チャンネル録画の追加チャンネルを設定している場合、放送番組は本機が電源オン中または録画中はリモート視聴できません。また、録画番組は本機が電源オン中はリモート視聴できません。

※9:お買い上げ設置設定では、19時～22時台に放送開始するチャンネル録画された地上デジタル放送のドラマが設定されています。おとりおき日数は、お買い上げ設置の設定で1日あたり3時間分のドラマを録画した場合の日数です。

お買い上げ設置設定では約30日間に設定されています。チャンネル録画設定で約90日間に変更することができます。

※10:チャンネル録画設定でドラマ／アニメのおとりおき時間帯を設定できます。設定したジャンル／時間帯の組み合わせによって、おとりおき日数は変動します。ドラマとアニメを設定した場合、おとりおきできる日数が短くなります。設定できるのは、「ドラマで2つの時間帯」、「アニメで2つの時間帯」、「ドラマとアニメで1つずつの時間帯」のいずれかになります。

◎BS・110度CSによる4K・8K放送について

本リリース掲載のブルーレイディスクレコーダーには、2018年から放送が開始されたBS・110度CSによる4K・8K放送（新4K8K衛星放送）の受信および録画機能は搭載されていません。

【お問い合わせ先】

ディーガ・オーディオご相談窓口

フリーダイヤル 0120-878-982 (9時から18時まで)

【特長】

1. 最大6チャンネル×16日分自動録画(※1)で録り逃しなく、あとから選んで見られる

●設定したチャンネルをぜんぶ自動録画(※1)するから録画予約や番組消去の手間いらず

本機は指定した複数のチャンネルを録り続け、古い番組を順に自動消去していく「チャンネル録画」機能に対応しているため、事前の録画予約・見終わった番組の消去などの面倒な作業が必要なく、効率的にテレビ番組を楽しむことができます。放送前には知らなかった特番、放送後に世間で話題になった番組、録画予約するほどではないと思っていた番組など、気になる番組をあとから選んで見ることができます。

●ドラマを約90日間おとりおき(※9)。さらにアニメもおとりおきできて(※10)、もっと録り逃しなし

本機はゴールデンタイム(地デジ)のドラマを最大で約90日間(※9)消去しないように自動で“おとりおき”できます。さらにドラマとアニメを、それぞれ時間帯を選んで、自動でおとりおきできます(※10)。これにより、例えば自分用に朝の連続ドラマと、子供に見せるためのアニメの両方をおとりおきすることができるようになり録り逃しを防げます。

2. 録画番組も写真も、音楽も、ディーガにためてスマートフォンで楽しめる「おうちクラウド機能」(※3)(※4)(※5)(※6)(※7)(※8)

「おうちクラウド機能」では、録画番組の視聴だけでなく、ディーガにためた写真・動画・音楽をスマートフォンアプリ「どこでもディーガ」(無料)1つで、かんたんに楽しめます。(※3)(※4)(※5)(※6)(※7)(※8)

●外出先からスマートフォンで番組が視聴できる。話題のドラマやアニメも番組ニュースから再生・予約

スマートフォンアプリ「どこでもディーガ」(無料)(※3)(※11)を使えば、本機に録画された6チャンネル×16日分の番組やリアルタイムの放送の視聴が可能で(※8)(※11)。アプリをインストールしたスマートフォンやタブレット端末を使っていつでも番組を視聴でき、視聴時の通信状況によって画質や通信モードを自由に選べます。また、番組持ち出し機能にも対応していますので、電波の届かない場所でも使用できます。さらに、話題のドラマやアニメの番組ニュース(※12)をアプリでお知らせ。記事に関連する番組をその場で視聴や録画予約をすることもできます。

※11:詳しくはサポートページ(https://panasonic.jp/support/av/d_diga/)を参照ください。

※12:番組ニュースのドラマは東京ニュース通信社、アニメはアニメハックより送られてきます。

●リッピングしたCD楽曲をスマートフォンで聴ける(※5)

本機ではリッピングしたCD楽曲(※13)(※14)をスマートフォンアプリ「どこでもディーガ」(無料)(※3)を使ってスマートフォンで聴くことができます。スマホ用ファイル(AAC)に加え、ディーガにCDを取り込むときに「ハイレゾリマスター保存」で作成したFLACやWAVのファイルの再生も可能なので、ネットワーク環境と再生機器に適した音質を選んで音楽をお楽しみいただけます(※15)(※16)(※17)。さらに、スマートフォンに取り込んで持ち出しもできるので、通信量が気になる場合や通信できない場所で聴きたい場合でも楽しめます。

※13:写真・動画・音楽データの保存に使用できる内蔵ハードディスクの最大容量は、最大2TB(チャンネル録画を使用していない場合)です。

※14: DMR-2X200 (最大2 TB) の場合は最大約2,300枚分。CD1枚=11曲とし、スマホ再生用ファイル/ハイレゾリマスターファイルを作成しない設定の場合。

Gracenote MusicID®に対応して自動でアルバム情報を取得。CDによっては情報を取得できない場合があります。

※15: 「どこでもディーガ」でのCD音質やハイレゾ変換された音質での再生にはディモラ プレミアム会員登録(有料)が必要です。ハイレゾ再生にはハイレゾ対応のスマートフォンや、DAC、ヘッドホン等の接続が必要です。スタンダード会員(無料)の場合は「スマホ再生用ファイル(AAC形式)」のみ再生できます。

※16: ハイレゾ保存されたファイルは、スマートフォンやオーディオ機器により再生できない場合があります。初期設定ではハイレゾリマスター保存はオフになっています。

※17: 追加チャンネルの設定中は、ハイレゾリマスター保存は設定できません。

●スマートフォンで撮影した写真・動画にメッセージを付けて送れる

スマートフォンアプリ「どこでもディーガ」(無料)^(※3)を使えば、スマートフォンで撮影した写真・動画をSNSへアップするのと同じ感覚で本機へ送り、保存することができます^(※4)。さらに、写真・動画にメッセージを付けることもできます。大切な出来事や思い出の一枚にその時の気持ちやメッセージを文字として保存し^(※7)^(※18)、あとから振り返ったり、家族と共有したりすることができます。保存した写真はスマートフォンでいつでも見られるのももちろん、リビングの大画面テレビで、家族みんなで楽しめます。^(※19)また、デジカメやビデオカメラで撮影した写真や動画もUSB端子経由で本機に保存して、スマートフォンやテレビで楽しむことができます。

※18: 写真・動画・音楽ファイルの合計が最大40,000まで。また、ファイル共有領域に記録可能なフォルダとファイルの合計は最大60,000まで。撮影ビデオ(AVCHD)にはメッセージを付けることはできません。

※19: チャンネル録画の追加チャンネルを設定している場合、追加チャンネルの録画を一時停止すると動画を表示することができます。(操作を終了すると、追加チャンネルの録画を再開します)

●離れて暮らす家族の「おうちクラウドディーガ」に、大切な写真・動画を送れる

スマートフォンアプリ「どこでもディーガ」(無料)^(※3)を使えば、スマートフォンで撮影した写真・動画を離れて暮らす家族の「おうちクラウドディーガ」に送ることができます^(※20)。届いた写真・動画は、ディーガのリモコンを操作して、テレビ画面でスライドショー再生ができます。さらに、ディーガの電源が入っている時には、テレビの画面に写真・動画が届いたことをお知らせします。

※20: スマートフォンと「おうちクラウドディーガ」をペアリングするには登録番号を相手先に連絡し、登録を承認する必要があります。

●アプリの音声操作による番組の予約・検索・再生(スマホ再生・テレビ画面での再生)に対応

スマートフォンアプリ「どこでもディーガ」(無料)^(※3)が新たに音声による番組の予約・検索・再生(スマホ再生・テレビ画面での再生)に対応しました。たくさんの録画番組の中から簡単に目当ての番組を探したり、自分の興味のあるワードを音声で検索して番組を録画予約したりなど、番組検索をより簡単に扱えるようになります。

●データをメディアにバックアップしておける^(※7)

本機に保存した音楽や写真・動画をブルーレイディスクや大容量のUSBハードディスク^(※21)、SeeQVault規格^(※22)のUSBハードディスクにバックアップすることができます^(※23)。スマートフォンやデジカメで撮った大切な写真・動画データをブルーレイディスクにバックアップしたり、ディーガを買い替えた際にUSBハードディスクを使ってデータ移動など便利に使えます。また、本機ではブルーレイディスクにバックアップした4K MP4動画の直接再生に対応しました。ハードディスクに取り込み直すことなく映像をご確認いただけます^(※24)。

※21: 使用可能なUSBハードディスク、SeeQVault対応USBハードディスクは、USB3.0対応またはUSB2.0対応・160 GB以上4 TB以下。

USBハードディスクの場合は「写真・音楽用フォーマット」での登録が必要になります。「写真・音楽用フォーマット」をしたUSBハードディスクへは番組の録画やダビングはできません。USBハブはご使用になれません。

※22: 対応の機器についてはホームページをご確認ください。(<https://panasonic.com/jp/support/recorder/>)

・SeeQVaultとは対応機器間での強固なセキュリティを実現する新たなコンテンツ保護技術の規格であり、放送番組を録画した機器のみでなく、対応ディーガで記録/再生できます。

・SeeQVault対応USBハードディスクへの放送番組の直接録画はできません。

※23: USBハードディスク、SeeQVault対応USBハードディスクの動作確認情報は、(<https://panasonic.com/jp/support/recorder/>) でご確認ください。

※24: 4倍速以上のBD-Rに記録する必要があります。ディスクの状態によって正しく再生できないときは、内蔵ハードディスクに取り込むと安定して再生できる場合があります。

3. 見たい番組がすぐに見つかる「新着番組」で便利に

●自動録画した番組を自動振り分け、関連番組を見つけやすい

自動録画した番組をジャンル別やシリーズ別で自動的に振り分けるので、番組の中から新番組や初放送の番組など簡単に探すことができます。また、ジャンルごとに探したい番組がまとめて表示されているので自分の興味のある番組が簡単にみつかります。また、スマートフォンアプリ「どこでもディーガ」(無料)^(※3)にも対応したので、外出先でも見たい番組がすぐ探せます。

●新たに番組ニュース記事に対応、旬の番組やスポーツイベントを見逃さずにチェック

新着番組から番組の記事を表示する事ができるので、番組やスポーツイベントなどを見逃さずにチェックできます。

【その他の特長】

●コミュニケーションアプリ『LINE』から、気になる番組検索や録画予約ができる

・CLUB PanasonicのLINE公式アカウントに友だち登録して、気になる番組検索や録画予約も可能。また、録画番組の検索やスマートフォンアプリ「どこでもディーガ」(無料)^(※3)での再生も可能になりました^(※25)。

※25: 対象機種はこちらをご参照ください。(<https://dimora.jp/dc/pc/DESC/lineDeviceModel.html>)

●「お部屋ジャンプリンク」で録画番組や放送を家じゅうに2ヶ所^(※26)同時配信。

※26: 本体で録画・ダビングが同時に行われている場合など、2ヶ所への転送ができない場合があります。

(商標について)

- Blu-ray Disc (TM) (ブルーレイディスク)、Blu-ray (TM) (ブルーレイ) 及びその関連のロゴは、ブルーレイディスクアソシエーションの商標です。
- DVDロゴはDVDフォーマットロゴライセンシング株式会社の商標です。
- SeeQVaultおよびSeeQVaultロゴはNSM Initiatives LLCの商標です。
- HDMI、High-Definition Multimedia Interface、およびHDMIロゴは、米国およびその他の国におけるHDMI Licensing Administrator, Inc. の商標または、登録商標です。
- Apple、Appleのロゴ、iPhone、iPod touch、iTunesは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。iPadはApple Inc.の商標です。
iOSは、Apple Inc.のOS名称です。iOSは、米国およびその他の国におけるCisco社の商標または登録商標であり、ライセンスに基づき使用されています。
- Android は、Google LLC の商標です。
- Gracenote、Gracenoteロゴとロゴタイプ、Gracenote MusicID は、米国およびその他の国におけるGracenote Inc.の登録商標または商標です。
- 「LINE」はLINE株式会社の商標または登録商標です。
- その他、本文で記載されている各種名称、会社名、商品名などは各社の商標または登録商標です。なお、本文中ではTM、®マークは一部明記していません。

【仕様】

品番	DMR-2X200	
HDD容量	2 TB	
チューナー数	合計	7
	地上デジタル放送・ BSデジタル・ 110度CSデジタル放送	6
	地上デジタル放送専用	1
入出力端子	●HDMI映像・音声出力:1系統	
アンテナ端子	地上デジタル入出力端子、BS/110度CSデジタル-IF入出力端子	
その他端子	●USB2.0端子:前面1系統 ●USB3.0端子:後面1系統 ●LAN端子:1系統	
消費電力	約33 W	
待機時消費電力	クイックスタート「切」時 クイックスタート「入」時	時計表示消灯時:約0.15 W(※27) 時計表示点灯時:約8.0 W(※28) (標準モード) 時計表示消灯時:約6.5 W(※29) (省エネモード)
外形寸法	幅 430 mm×高さ 60 mm×奥行 199 mm(突起部含まず)	
質量	約2.7 kg	

◎本機は4K・8K放送の受信・録画はできません。

※27:クイックスタート「切」/時計表示消灯、地上デジタルアッテネーター:「入」、BS・110度CSデジタル放送アンテナ電源:「切」、BS・110度CSデジタル放送アンテナ出力:「切」、無線LAN:未接続、外部接続端子[LAN、USB]:未接続、録画未実行時。

※28:クイックスタート「入」(標準モード)、時計表示点灯、HDMI出力解像度:1080i、地上デジタルアッテネーター:「入」、BS・110度CSデジタル放送アンテナ電源:「切」、BS・110度CSデジタル放送アンテナ出力:「切」、無線LAN:未接続、外部接続端子[LAN、USB]:未接続、録画未実行時。

※29:クイックスタート「入」(省エネモード)、時計表示消灯、地上デジタルアッテネーター:「入」、BS・110度CSデジタル放送アンテナ電源:「切」、BS・110度CSデジタル放送アンテナ出力:「切」、無線LAN:未接続、外部接続端子[LAN、USB]:未接続、録画未実行時。

以上

プレスリリースの内容は発表時のものです。

商品の販売終了や、組織の変更等により、最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。